

大衆の要求は、戦時下の特殊な状況下で、労働者の権利を保護し、生活の安定を図ることにあり、これは国家の存続と社会の発展に不可欠なものである。労働者は、戦時下の国家のために多大の犠牲を払っており、その労苦を報い、生活の安定を確保することは、国家の責務である。労働者は、戦時下の国家のために多大の犠牲を払っており、その労苦を報い、生活の安定を確保することは、国家の責務である。労働者は、戦時下の国家のために多大の犠牲を払っており、その労苦を報い、生活の安定を確保することは、国家の責務である。

労働者大衆の要求
 財団法人協調會大阪支所

既ニ随所ニ労働者ハ賃銀増額ヲ要求シ、労働時間延長、労働強化ニ反對シテ起テ上ツテキル。失業者ハ米ト仕事ヲ要求シテ闘ツテキル北海道東北地方ヲ初メ、全国各地ノ貧農、窮民ハ飯米ヲ要求シ、小作料、税金免除、借金繰引ヲ叫ンデキル。都市ノ貧民ハ生活必需品ノ暴騰ト收入ノ減少ニ悲鳴ヲアゲテキル。除隊兵ハ戦ニアリ付ケズ、途方ニ迷ヒ、壮丁兵士ハ飢寒ニ迫ル家族ヲ後ニ残シテ入營、出征スルコトニ不安ヲ感ジテキル。吾々ガ勸勞大衆ノカ、ル要求ヲ代表シ、ソノ不平不満ヲ大衆行動ニマデ激發スルトキソコニ初メテ吾々ハ軍事警察的天皇政府トソノ戦争政策ニ對スル廣汎ナル戰鬥部隊ヲ組織スル事ガ出來ルノダ。

三 大衆行動ノ指導ニ當ツテ吾々ガ従軍屢々陥ツテキタ極左的偏向ト右翼日和見主義的態度ヲ急速ニ克服シナケレバナラス。特ニ現在ニ於テ危険ナノハ右翼的偏向デアル、ソレハ平和時ニ於テイカニ小サク見エテモ、情勢ノ切迫ガ今ヤソレヲ益々危険ナモノタラシメテキル。